

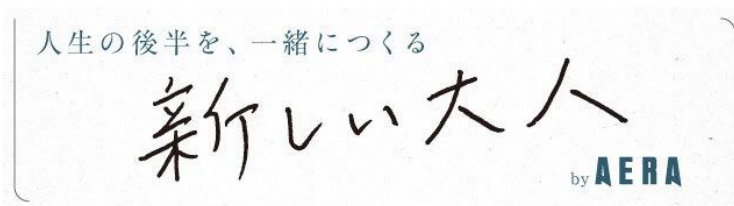
AERA

2026年度下期 特別編集号一覧

2026.9 - 2027.3



社会テーマを"やさしさ"の視点から



大人世代の心と体に寄り添う特集群

2026年度下期 発売スケジュール

○ やさしくなりたいプロジェクト ○ おとなプロジェクト ○ その他企画

※ 各枠は「発売日／校了日」を記載。色でプロジェクトを区別しています。

9月

やさしくなりたいプロジェクト
「環境」号
発売 9/28 / 校了 9/10(木)

10月

おとなプロジェクト
新しい大人の身体戦略
発売 10/5 / 校了 9/17(木)

その他企画
大学特集
発売 10/13(火) / 校了 10/1(木)

やさしくなりたいプロジェクト
「ともに学ぶ(学校)」号
発売 10/26 / 校了 10/15(木)

11月

その他企画
「睡眠」号
発売 11/2 or 11/9 / 校了 10/22 or 29

やさしくなりたいプロジェクト
「地方創生」号
発売 11/24(火) / 校了 11/12(木)

おとなプロジェクト
「お金」号
発売 11/30 / 校了 11/19(木)

12月

やさしくなりたいプロジェクト
シンボル号「ことば」
発売 12/7 / 校了 11/26(木)

やさしくなりたいプロジェクト
「大人応援」号
発売 12/14 / 校了 12/3(木)

1月

やさしくなりたいプロジェクト
「Well-being」号
発売 1/25 / 校了 1/15(木)

2月

やさしくなりたいプロジェクト
「震災復興」号
発売 2/15 / 校了 2/4(木)

やさしくなりたいプロジェクト
「環境」号
発売 2/22 / 校了 2/10(木)

3月

やさしくなりたいプロジェクト
国際女性デー特集
発売 3/1 / 校了 2/18(木)

その他企画
大学関連記事
(東大・京大 速報／合格者ランキング)
発売 3/12(金) / 校了 2/26(木)

※上記は全て予定で、特集内容は変更する場合がございます

大人のヘルスケア号

巻頭特集

新しい大人の身体戦略 ～ ゆらぐ女性の体と心のマネジメント（仮題）

企画①

ミドルライフの変化の 身体戦略設計

ホルモン補充療法、運動（ピラティスなど）・食事・睡眠のデータ解析など、現代ならではの「武器」をどう駆使するか。試行錯誤する個人の実体験を、医師・体育大の先生への取材とあわせて紹介します。

企画②

著名人インタビュー 「私の更年期ログ」

鈴木蘭々さんにインタビュー（予定）。51歳で体調の変化や独自の対策をリアルに発信中。サプリやダンスなどの「動」に加え、重要と語る「マインドシェア」や友人とのつながりを中心に聞きます。

企画③

「ホルモン補充療法」は なぜ浸透しないのか

遅れてやってくる意外な効果。70歳女性科学ジャーナリストによる黎明期の体験記と、婦人科への取材で構成します。※適応がない人にすすめる内容ではありません。

連動イベント

 **10/30（金）**
AERA Woman

テーマ：「女性の健康」

時間 19:00～21:00 / ゲスト 調整中
30～50代女性をメインにワークショップを開催。会場でのサンプリングが可能です！

ともに学ぶ（学校）号

巻頭特集

「ともに学ぶ」——障害のある子と共に学ぶ教室のいま（仮題）

企画①

なぜ意見が割れるのか 「ともに学ぶ」は理想論か

難病のある長女を育てる星野真里さんの発言をきっかけに、障害のある子どもが通常級で学ぶことへの賛否がSNS上で噴出した。なぜこんなにも意見が割れるのか。双方の主張の論点を整理し、現場の実践から考える。

企画②

障害のある子と一緒に学んでいる学校現場

車いすの男の子の中学受験で唯一受け入れてくれた都内のある私立中学（その生徒は現在、東大医学部3年生に）／学校作業療法士を採用し、発達障害などの特性のある子も学びやすく、教員の負担も軽減させている岐阜県飛騨市／映画「みんなの学校」の大阪・大空小学校のいま。

企画③

障害のある児童生徒の受験の壁

車いす受験生の受け入れ拒否／発達障害の子の受験上の合理的配慮／医療的ケア児の進学／私立中学受験の壁。

シンボル号「ことば」

巻頭特集

「人生を変えた言葉」（仮題）

「人生の節目節目で、救われる言葉、背中を押される言葉、転機になった言葉、回復させてくれた言葉など、
「人生を変えた言葉」があります。

その言葉があったから前に進めたというように、人生を支えてくれている言葉は、まさに「やさしさ」を生み出し、「やさしさ」を伝える宝物のようなもの。やさしさの源泉にフォーカスした言葉特集です。この号はいまAERAが力を入れている「やさしくなりたいプロジェクト」のシンボル号。



2025年12月15日号

特集候補（予定）

- 通常の人物表紙とはひと味違う、特別表紙！
- あの人の「人生を変えた言葉」
各界の著名人たちの人生を変えた言葉とその言葉の背景にある 人生の転機になった エピソードを取材
- 名作のなかの沁みる“言葉”100選
小説、映画、マンガ、ドラマなど、さまざまな作品にひそむ “言葉のチカラ”
- 次世代と言葉
20代前後の若者たちと言葉。名前がつかないその感情を言葉で表現し、他者を認め合う言葉とは？
- 職場で、家庭で、やさしい言葉・やさしくない言葉
思いがけない伝わり方や、よかれと思って言った言葉が逆効果になることも。言葉の難しさを解説

連動イベント

アイラホcafe 12月中旬（予定）
by AERA Woman

テーマ：「多世代で考える
やさしいことば」（仮題）
次世代と現役世代が参加するワークショップを開催予定

大人応援号

巻頭特集

「新しい大人」は自分らしく生きる（仮題）

人生100年時代、50歳は折り返しであり、新しい時代を生きる世代でもあります。そんな「OVER50」をどう楽しく、自分らしく生きるかを考える企画です。

そのために必要なノウハウや心構えを、働き方・マネー・健康から人間関係、ファッションまで多彩なテーマで深掘り。「自分らしく」「自分を大事に」生きるためのヒントを届けます。

。

特集候補（予定）

- 働き方——自分が健やかになる働き方とは
50歳からもう一度見つめ直す「自分の適性」「自分の強みの生かし方」「幸せになる働き方」
- マネー——自分軸で生きるためのお金の知識
ファイナンシャルウェルビーイングを身につけることで、自分らしい選択ができるようになる
- 健康——まずは自分の状態を知ることから
新しいテクノロジーも利用しながら、コスパ・タイパよく自分の健康とつきあうコツ
- 大人版・新しい友達の作り方／「何を着るのか問題」
大人世代の孤独を解消する新しい友達の見つけ方と、自分らしさを表す装いのコツ

巻頭特集

ソーシャル・ウェルビーイングー ー社会の中の私（仮題）

身健康でポジティブに、心地よい生き方を追求する「ウェルビーイング」。いま、その動きは「ソーシャル」に広がっています。仕事と家庭の両立は長く課題となってきましたが、そのほかにもう一つ「社会」が加わっています。

プロボノで本業の仕事以外に、自分の好きなことや社会のためになることで力を尽くす人、子育て中のかたはPTAや親の会などで活発に活動する人……。その“第三の自分”が、生きがいやモチベーションにつながり、ウェルビーイングな生き方に繋がっている例は多いです。企業もこの動きを後押し。社員の副業を推奨したり、仕事のうちの一定割合を本業以外で使うことを推奨したり、多様な経験が本業にもやりがいをもたらしたり、化学反応を起こしたりすることに大きな可能性を見いだしている企業の例も取材します。

。

特集候補（予定）

- ソーシャル・ウェルビーイング「私」の実践例
「社会」とつながる第三の自分を模索することで、ウェルビーイングを実現している人たちのストーリー
- 著名人インタビュー
今年度のアエラボ2027のゲストである常盤貴子さんはまさにソーシャル・ウェルビーイングの実践者。その想いを聞く
- ソーシャル・ウェルビーイングを後押しする企業
社員の活動を通して社会をウェルビーイングに導く、先進的取り組みなどを取材
- 一歩踏み出すためのチェックポイント！
ソーシャル・ウェルビーイングな生き方をするための情報収集方法や役立つコミュニティなど、ノウハウをわかりやすく

読者参加型イベント

アエラボcafe 1月下旬（予定）
AERA Woman

テーマ：調整中

震災復興号

発売日
2/15(月)

タイアップ広告
申込締切日
11/12(木)

校了日
2/4(木)

巻頭特集

震災復興にかける人たち（仮題）

2011年3月11日に起きた東日本大震災から16年。熊本地震は10年前と今年に発生、石川・能登の震災からは3年がたちます。被災地ではそこで懸命に生きる人と、復興のために力を尽くす人たちがいます。地震列島に生きる私たちは、震災のたびに甚大な被害を受けながらも復興をとげ、日常をつないできました。そこにかける人たちの営みを取材します。

また減災や防災のための最新知識やノウハウ、私たちができる復興支援の最前線なども伝えます。

特集候補（予定）

- 震災復興・最前線に生きる人たち
震災復興にさまざまな形で携わり、復興を進める人たちの取り組みや思いを取材。
次世代につなげていく
- 複合災害を乗り越える
震災×洪水、復興×猛暑など、復興をしている現場にさらなる災害や過酷な気象が重なることがある。
これらの実態や乗り越える技術に迫る
- その他、減災・防災の最新ノウハウ 復興支援のいろいろなカタチ 等

大型イベント

アエラ市2027

やさしさは、わたしから始まる。

2027年2月19日開催

@東京ミッドタウン六本木

ゲスト：常盤貴子さん

イベント会場で震災復興号を販売予定

巻頭特集

環境と未来（仮題）

環境問題解決やサステナブル社会を実現させるための仕組み、取り組み、プロジェクト、最新技術などに注目。気候変動の最新状況にも注目しながら、環境にやさしい社会とは何かを考える企画です。

特集候補（予定）

- サステナブル実現の現場
環境問題解決やサステナブル社会を実現させるための仕組み、取り組み、プロジェクト、最新技術などを詳報
- AERAサポーター高校記者と考える「環境と未来」
環境問題を「自分ごと」として捉える次世代と一緒に、「環境と未来」をテーマに座談会を実施し考えます
- 世界の気候変動最新状況
専門家が気候変動の最新状況や、今後起こりうる変化・影響について、わかりやすく解説

国際女性デー号

発売日
3/1(月)

タイアップ広告
申込締切日
11/26(木)

校了日
2/18(木)

巻頭特集

もっと「自分らしく」の第一歩（仮題）

AERAが毎年3月初旬に送る「国際女性デー」を記念した一号。

働く女性を応援し、女性が社会に出て活躍することを創刊以来後押ししてきたAERAが、国際女性デーに改めて大きな問題として特集する。女性が直面する問題をはじめ、ジェンダー・ダイバーシティを考え、より多様な価値観を認め合い、自分らしさを発揮できる社会になるよう「やさしくなりたいプロジェクト」の思いとも通底するテーマを掲げた一冊となる。

2月19日に予定されている女性を対象にしたイベント「アエラボ2027」とも連携し、女性たちの生の声を生かしながら、「自分らしさ」の第一歩を踏み出せるような特集を予定している。

特集候補（予定）

- もっと「自分らしく」の第一歩
女性として、母として、妻として、娘として.....様々なしがらみから解かれ「自分らしく」の第一歩を踏み出した人ストーリー
- AERAが伝えてきた女性の变化
過去のAERA記事をふりかえりながら、次代の変遷を詳報。アエラボ2027の参加者の女性たちの生の声を交えながら
- 表紙も「今年の女性」・・・Awich、ちゃんみな、ジェーン・スーと続いたAERA国際女性デー号の表紙。
今年の顔となる女性は？ 表紙の人となる著名人のインタビューも

イベント

読者参加型イベント

アエラボcafe
by AERA Woman

or

社会課題を考える企業座談会
ラウンドテーブル

詳細が決まり次第ご案内いたします